

## 人と仲良くするためには

4年 S・Oくん

これは難しい問題だ！

世の中には、いろいろな人がいるんだな。

どうやって理解を深めれば良いんだろう？

小学生なんて毎日この問題で戦争しているようなもんだな。

たとえば、友達と校庭でいっしょに、サッカーをしていた時、暑くて疲れたので、水を飲んで休みたくなった。「水を飲みたいから、ちよっと休ませて。」って友達に言ったら、「なんでだよ！だめだ！」って言われて、怒ってしまったことがあったなあと思いだした。なんで水を飲ましてくれないんだ、なんで休んじやいけないんだと思っただけで、よく考えたら、ほくが休むと人数が足りなくて、試合が出来なくなるとわかった。自分も友達の間違ったつら、同じことを言ったかもしれないと、怒ったことを反省した。

それから、図書室で、自分が読み終わっていない本でも、「この本貸して」と言われた時は、「いいよー」と貸してあげるのに、その子に自分が読みたい本があって、同じことをたのんだら、「まだ読み終わっていないから、やだー」と言われた。僕だって、読み終わってなくても貸してあげているんだから、たまには、がまんして貸してほしいと思う。こんなことを考えていたら、いつも自分は悪くないと考えていたけれど、相手のことを理解しようとしていなかった様に感じる。相手も、同じように、僕のことを理解しようと思っ

てなかったんだらどう感じる。

悠介が明明と一緒に海に遊びに行った時、明明が普段の服を着て来た。他の友達は、水着を着てこない明明を笑っていた。中国の海から遠い場所に住んでいたので、砂浜のある海に生まれて初めて行った明明のことを理解しないで笑うことで、明明は傷ついてしまったのだと思う。

世の中では新聞によく出ている交通事故なども、同じかなと感じる。自分が急いでいるからとか、交通ルールを守らなくても大丈夫とか考えて、相手のことを考えずに運転したり、道を歩いたりするから、事故が起きるのではないのだろうか。こんな風に考えると、世界のいろいろなところで起きている戦争も、友達とのケンカや、交通事故と同じなのかもしれない。友達どうして、相手のことを考えれば、ケンカにならずに、皆仲良くできるのと同じで、世界の国のえらい人たちにも、他の国のことを考えてあげてく

ださいと伝えたいなと考えた。

友達と仲良くしたり、世界の国が仲良くするには、国と国、人間同士、友達との理解を深めることが、とても大切だけど、かん単な話ではないなと考えた。まずは、自分で出来ることは、友達とでも、家族の中でも、相手のことを考えて行動することだと思っ

そうすれば、相手も、わかってくれると思う。